

明保通信 4月号

校 訓 考える学校

教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

西東京市立明保中学校

日々成長

一日一善



校長挨拶

西東京市立明保中学校

校長 澤井 稔

4月1日付で伝統ある明保中学校の校長として着任しました、澤井 稔（さわいみのる）と申します。昨年度まで、市内田無第四中学校で3年間、向台小学校で4年間副校長として、生徒、保護者・地域の皆様と力を合わせて学校づくりに努めて参りました。明保中学校は、コミュニティ・スクールとして地域の方々や企業様と連携・協働した活動を推進しています。校長として、教職員と力を合わせ、新しい発想・柔軟な対応を行いながら、生徒、保護者の皆様、地域の皆様の期待に応える学校づくりを行ってまいります。本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、先日の始業式と入学式では、生徒に「一日一善」を意識した生活と「社会性」をしっかりと身に付け、人としてふさわしい行動を心がけてほしいと伝えました。生徒一人一人が1つ善い行いをするすることで、笑顔のあふれる学校や家庭、地域になります。家庭や地域でもお子様を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

令和5年度 学校経営方針 教育目標を達成するため、以下の活動を重視します。

1 「人から感謝される活動」「人から必要とされる活動」を重視する。[自分とまわりの人を愛し大切にすること]

- (1) ボランティア活動や地域学校協働活動等を充実させ、地域や学校のために行動し人から感謝される体験を取り入れることで、自分も他人も大切にすることの心や態度を育む。
- (2) 学年行事や学級活動等で、当番活動や係活動を充実させるとともに、教科以外での活躍も認められる場を設定することで、自分が人から必要とされていて、生きるに十分値することを実感させる。
- (3) 生徒の可能性を信じ伸ばす声掛けや教育支援の充実を通して、生涯にわたって、自信をもって、自分を大切にしながら、前向きな姿勢で物事に取り組む生徒を育成する。

2 「自然体験活動」を重視する。[地球を愛し大切にすること]

- (1) 郊外に出向き自然にふれあう活動を通して、生きることの素晴らしさ、人間や地球の偉大さを実感させ、生きることや自然環境を守ることの大切さについて常に意識する生徒を育成する。
- (2) 仲間と一緒に自然体験を通して、人と一緒に過ごしたり、協力し合ったりすることの大切さに気付かせ、困難な課題に対してもあきらめずに挑戦する心を育成する。

3 「一人でじっくり考える活動」「自分の思いや考えを人に伝える活動」を重視する。[未来でもつかえる学力]

- (1) 生徒主体の授業を行い、生徒に考えさせる活動を全教科で取り入れることで、これまでの知識や経験を活用しながら自分の頭で考える思考力、これまでになかった発想で地球規模の課題に対してもダイナミックな発想で立ち向かう創造力を育成する。
- (2) 自分の考えを整理し、目的意識をもって、相手に自分の思いや考えを分かりやすく説明する活動を全教科で取り入れることで、人を説得したり、互いに話し合ったりするために必要な判断力や表現力を育む。

4 「運動の得意・不得意に関わらず皆で一緒に体を動かす活動」を重視する。[未来でもつかえる体力]

- (1) 保健体育科の授業や学校行事等で、皆で楽しく体を動かす活動を取り入れることで、性別や障害の有無に関わらず生涯にわたってスポーツに親しむ態度を育成する。
- (2) 民間企業のノウハウ等を取り入れながら、運動の苦手な生徒でも無理なく楽しく体を動かす活動を取り入れることで、運動の得意・不得意に関わらず、人と一緒に運動することの楽しさや大切さを実感させる。